モバイルカメラ撮影時の共通操作

どの撮影モードのときにも共通する、撮影前のファインダー画面での操作と、撮影後の保存待ち画面での操作について説明します。

撮影前の各種操作（ボタンでの切り替え操作）

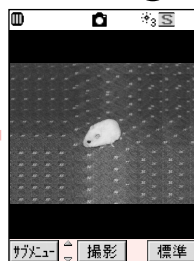
撮影サイズを切り替える

デジタルカメラモード以外の撮影モードでは、撮影サイズの切り替えが行えます。

1 **撮影前のファインダー画面で（ボタン）を繰り返し押す**

（ボタン）を押すごとに撮影サイズが切り替わります。

撮影サイズを切り替えると、倍率は次のように変わります。デジタルカメラ撮影モードのときは、撮影サイズは切り替えられません。

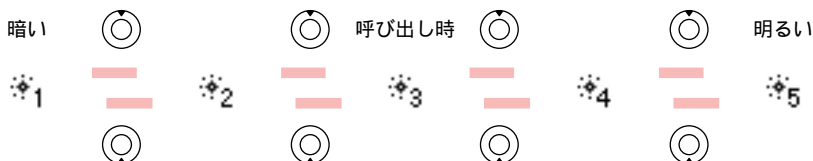
撮影モード	倍率
通常／写メール／ファインアニメ／MPEG／ローカルムービー	標準：ズーム：ワイド＝1：2：0.5
メールアニメ／Nancy	標準：ズーム＝1：2

例：通常モードで「標準」→「ズーム」→「ワイド」に切り替えた場合

6 モバイルカメラ

明るさを調整する

明るさを 1 ～ 5 の 5 段階に調整できます。通常は、レベル 3 に設定されています。

1 撮影前のファインダー画面で◎を押す

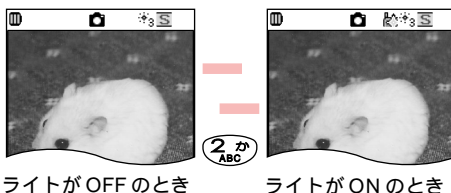
◎を押すとレベルの数値が大きくなって画面が明るくなり、◎を押すと数値が小さくなって暗くなります。

撮影中や保存していない撮影画像があるときは調整できません。

ライトを ON ／ OFF する

V601Nの背面についているライトを点灯させ、照明として利用することができます。ファインダー画面表示中のサブメニューを使ってON／OFFを切り替えることもできます（☞P6-16）。

1 撮影前のファインダー画面で 2 を押す

2を押すごとに ON ／ OFF が切り替わります。

ライトが OFF のとき　ライトが ON のとき

撮影を終了あるいはモバイルカメラを終了すると、ライトは自動的にOFFになります。また、ライトをONにしたあと、約 1 分間以内に撮影やセルフタイマーのカウントダウン開始を行わなかったときにも OFF になります。

ファインダーをメインディスプレイ／イメージウィンドウに切り替える

自分の姿を写すときなどに、撮影範囲をイメージウィンドウで確かめて撮影することができます。ファインダー画面表示中のサブメニューを使って切り替えることもできます（☞P6-16）。

1 撮影前のファインダー画面で＊を押す

＊を押すごとにファインダーがイメージウィンドウ／メインディスプレイに切り替わります。

ファインダーとして使用しない方の画面には、モバイルカメラ起動中のイメージイラストが表示されます。

メインディスプレイが
ファインダーのとき

イメージウィンドウが
ファインダーのとき

6
モバイルカメラ

撮影前の各種操作（サブメニューを使う操作）

ファインダー画面でサブメニューを表示させて、セルフタイマーや撮影環境の設定など、さまざまな操作を行うことができます。

1 **撮影前のファインダー画面で（サブメニュー）を押す**

撮影のサブメニューが表示されます。表示される項目は、使用中の撮影モードや設定状況によって異なります。

項　目	項目選択時の動作	参照ページ
データフォルダ	データフォルダの内容が表示される	6-24
撮影モード	撮影モードの選択画面が表示される。で撮影モードを選択し、（選択）を押すと、モードが切り替わる	ー
撮影環境	撮影環境の選択画面が表示される	6-17
フレーム選択	フレーム選択画面が表示される	6-17
セルフタイマー／セルフタイマー中止	一定の待ち時間のあとで撮影を行う機能（セルフタイマー）が設定／解除される	6-6 6-7 6-8 6-10
マイク OFF ／マイク ON	動画撮影時の音声録音機能の OFF ／ ON が切り替わり、ファインダー画面に戻る	6-12
ライト ON ／ライト OFF	ライトが点灯／消灯する	6-14
背面 LCD ファインダー／メイン LCD ファインダー	撮影範囲を決めるために画像を表示するファインダーが、イメージウィンドウ／メインディスプレイに切り替わる	6-15
シャッター音	静止画撮影時に鳴らすシャッター音の選択画面が表示される	6-19
（通常モード／写メールモード／ファインアニメモード／デジタルカメラ）画質	画質の選択画面が表示される	6-19
ファインアニメ撮影間隔	ファインアニメモードでの連続撮影を、何秒間隔で行うかを選択する画面が表示される	6-8
撮影サイズ	写メールモードでの撮影サイズを「小さい壁紙用」／「フルサイズ」に切り替える	6-20
（通常モード／写メール／Nancy モード／MPEG モード／ファインアニメ／メールアニメ／ローカルムービー／デジタルカメラ）保存先	保存先として設定されているフォルダの一覧画面が表示される。保存先の変更が行える	6-20
フリッカー抑制	フリッカー抑制機能の ON ／ OFF を選択する画面が表示される	6-21

2 **で項目を選択し、（選択）を押す**

撮影環境にあわせた設定にする（撮影環境）

撮影する環境にあわせて画像の特性を選択することができます。Nancyモードでは選択できません。お買い上げ時は「スタンダード」に設定されています。

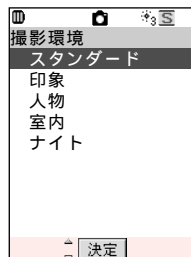
1 「撮影環境」を呼び出す

例：通常モードの場合

①撮影前のファインダー画面で（サブメニュー）を押す

②で「撮影環境」を選択し、（選択）を押す

現在の設定が表示されます。

- 「ナイト」は静止画の撮影モードでのみ設定できます。
- 各設定には次のような特徴があります。
  「スタンダード」：標準的な設定
  「印象」：色を強調して撮影する
  「人物」：肌色が美しく撮影できる
  「室内」：蛍光灯の下でも自然に近い色調で撮影できる
  「ナイト」：暗い場所での撮影に適した設定

2 で撮影環境を選択し、（決定）を押す

設定が変更されます。

フレーム付きの静止画を撮影する（フレーム選択）

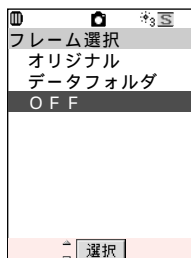
通常モードおよび写メールモードでは、画像にフレームを付けて撮影することができます。10種類のオリジナルフレームのほか、ダウンロードしてデータフォルダに保存したフレームから選択することもできます。フレームは通常「OFF」に設定されています。

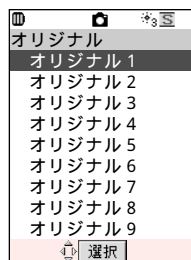
例：オリジナルフレームから選択する場合

1 「フレーム選択」を呼び出す

①撮影前のファインダー画面で（サブメニュー）を押す

②で「フレーム選択」を選択し、（選択）を押す

現在の設定が表示されます。

2 で「オリジナル」を選択し、(選択)を押す

データフォルダから選択するときは、「データフォルダ」を選択して(選択)を押し、でフレームが保存されているフォルダを選択して(選択)を押します。

3 でフレームを選択し、(選択)を押す

4 (←)または(→)でフレームを選択し、(選択)を押す

ファインダー画面にフレームが表示されます。

を押して、フレームの大きさを画面に合わせて調整することができます。

5 (決定)を押す

フレームが設定されます。

を押し、フレームの貼り付け位置をお好みの場所に移動してから(決定)を押すこともできます。

- ファインダーをイメージウィンドウに切り替えている場合でも、フレームの選択はメインディスプレイで行います。操作 5 のあと、イメージウィンドウのファインダー画面にフレームが表示されます。
- データフォルダ中でフレームとして使用できる画像は、透過 PNG 形式のものです。ただし、画像の大きさや設定によってはフレームとして使用できないこともあります。
- フレームよりファインダーの方が大きい場合には、フレームからはみ出した部分は黒く塗りつぶされます。

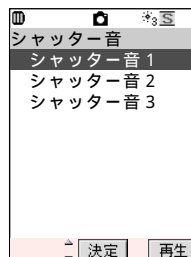
シャッター音を設定する

静止画の各撮影モードのときには、撮影時に鳴るシャッター音（3 種類）を選択することができます。お買い上げ時は「シャッター音 1」に設定されています。

1 「シャッター音」を呼び出す

① 撮影前のファインダー画面で（サブメニュー）を押す

② で「シャッター音」を選択し、（選択）を押す

現在の設定が表示されます。

2 でシャッター音を選択し、（決定）を押す

設定の完了をお知らせします。

選択中のシャッター音を確認したいときは（再生）を押します。

シャッター音の音量は変更できません。

設定は再度設定を行うまで保存されます。

画質を設定する

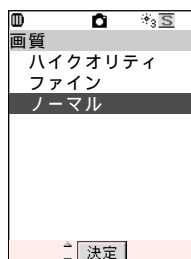
静止画とファインアニメの各撮影モードでは、画質の選択ができます。いずれのモードもお買い上げ時は「ノーマル」に設定されています。

例：通常モードの場合

1 「通常モード画質」を呼び出す

① 撮影前のファインダー画面で（サブメニュー）を押す

② で「通常モード画質」を選択し、（選択）を押す

現在の設定が表示されます。

- 画質が高いほど、保存時のファイルサイズが大きくなります。
- 通常モードで画質を「ハイクオリティ」に設定すると、撮影直後の画面からスーパーメール編集画面を表示させてメッセージを作成することはできません。

通常／ファインアニメの各モードでは、画質の高い順に「ハイクオリティ」、「ファイン」、「ノーマル」のいずれかが選択できます。写メールモードでは「ファイン」、「ノーマル」から、デジタルカメラモードでは「ノーマル」、「エコノミー」から選択します。

2 で画質を選択し、（決定）を押す

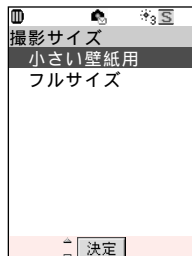
設定の完了をお知らせします。

設定は再度設定を行うまで保存されます。

撮影する画像の大きさを設定する（撮影サイズ）

写メールモードでは、撮影サイズを「小さい壁紙用」（縦 160 ×横 120 ドット）または「フルサイズ」（標準、ズームは縦 180 ×横 160 ドット、ワイドは縦 120 ×横 160 ドット）から選択できます。
お買い上げ時は「小さい壁紙用」に設定されています。

1 「撮影サイズ」を呼び出す

① 撮影前のファインダー画面で（ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ）を押す
② で「撮影サイズ」を選択し、（選択）を押す
現在の設定が表示されます。

2 で撮影サイズを選択し、（決定）を押す

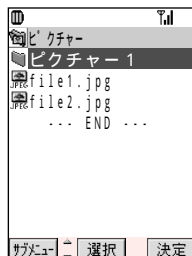
設定が変更されます。

ファイルの保存先を変更する

データフォルダ内の、どのフォルダに画像を保存するかを変更することができます。

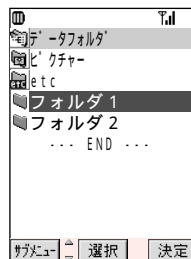
例：通常モードの保存先を自作フォルダ「フォルダ1」に変更する場合

1 「通常モード保存先」を呼び出す

① 撮影前のファインダー画面で（ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ）を押す
② で「通常モード保存先」を選択し、（選択）を押す
現在保存先に設定されているフォルダ内の、フォルダとファイルの一覧が表示されます。

- 現在の保存先を変更したくないときは（CLR）を繰り返し押して、サブメニュー表示前の画面に戻ります。
- 撮影後に設定を変更する場合は、保存待ち画面で（ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ）を押し、「通常モード保存先」を選択して（選択）を押します。

2 保存先に設定するフォルダを選択する

上位階層のフォルダを表示させるときは(CLR)を押します。フォルダ内を表示させるときは◎で目的のフォルダを選択し、(選択)を押します。

現在の撮影モードの画像ファイルを保存できないフォルダは、表示されません。

3 (決定) を押す

設定の完了をお知らせします。

補足

- 設定は、設定操作を行った撮影モードに対して適用され、再度変更を行うまで保存されます。
- 操作1や操作2などデータフォルダ内が表示されている画面で(サブメニュー)を押し、「フォルダ作成」を選択して(選択)を押すと、自作のフォルダを作成することができます。フォルダの作成はデータフォルダ起動中の操作からも行えます（☞P11-9）。
- 保存のサブメニュー（☞P6-22）からも、同様の手順で設定の変更が行えます。

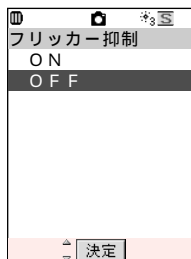
フリッカー抑制機能を設定する

蛍光灯の下などでの撮影時に生じるフリッカー現象（画面のちらつき）を抑える機能のON／OFFを切り替えることができます。Nancyモードでは設定できません。お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

1 「フリッカー抑制」を呼び出す

① 撮影前のファインダー画面で(サブメニュー) を押す

② ◎で「フリッカー抑制」を選択し、(選択) を押す

現在の設定が表示されます。

2 ◎で設定を選択し、(決定) を押す

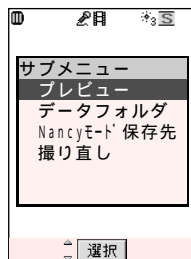
設定の完了をお知らせします。

設定は、再度変更を行うまで保存されます。

保存前の各種操作

保存する前に動画やアニメーションなどを再生して見るときや、保存先を変更したり、撮り直しを行うときには、保存のサブメニューを使います。

1 保存待ち画面で○(サブメニュー)を押す

サブメニューが表示されます。

例：Nancy モードの場合

項　目	項目選択時の動作	参照ページ
プレビュー	撮影した動画が再生される	6-12
プレビュー切替	撮影したアニメーションが、全コマ表示／アニメーション表示に切り替わる	6-9
データフォルダ	データフォルダの内容が表示される	6-24
(通常モード／写メール／Nancy モード／MPEG モード／ファインアニメ／メールアニメ／ローカルムービー／デジタルカメラ)保存先	保存先として設定されているフォルダの一覧画面が表示される。保存先の変更が行える	6-20
撮り直し	撮影した画像が破棄され、撮影前のファインダー画面が表示される。最初から撮影し直すことができる	—

2 ◯で項目を選択し、◯(選択)を押す

画像を画面の大きさに合わせて確認する

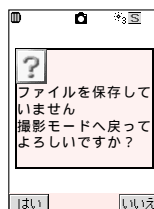
保存待ち画面で◯を押すと、画面に合わせてサイズ調整した画像を見ることができます。ただし、保存するときには調整前の大きさになります。

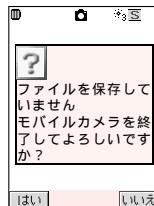
補足　アニメーションはアニメーション表示時、動画はプレビュー再生中のみサイズ調整できます。

6　モバイルカメラ

画像を保存せずに(CLR)または(PWR HLD)を押したときは

(CLR)を押したときは、右のような画面が表示されます。

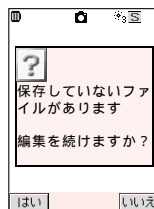
- 画像を破棄するときは(はい)を押します。
- 画像の保存を行うときは(いいえ)を押して(保存)を押します。

(PWR HLD)を押したときは、右のような画面が表示されます。

- 画像を破棄するときは(はい)を押します。
- モバイルカメラの終了を中止するときは(いいえ)を押します。

前回の撮影が中断されたときは

撮影した画像を保存する前に次の理由でモバイルカメラが終了した場合は、保存できなかった画像がＶ６０１Ｎ内に一時的に保護されます。

- 電話がかかってきたとき
- スケジュール／アクションアイテム／めざまし／Java™タイマーのアラームが起動したとき
- Ｖ６０１Ｎを折り畳んだとき
- ３分以上何も操作しなかったとき
- ステーションの特に緊急度の高い情報を受信したとき（☞『Vodafone live!編』）

その場合は、モバイルカメラを起動したときに右のような画面が表示されます。

- 保護されている画像を呼び出すときは(はい)を押します。
- 保護されている画像を破棄して新しく撮影するときは(いいえ)を押します。

電源をOFFにすると保護されている画像は消去されます。

6 モバイルカメラ